

派遣の求人状況が「以前より良くなっている」という声が、4年連続で増加。 理由は求人件数増加と時給アップ。

－「エン派遣のお仕事情報」ユーザーアンケート集計結果－

人材採用・入社後活躍のエン・ジャパン株式会社（本社:東京都新宿区、代表取締役社長:鈴木孝二）が運営する、人材派遣会社集合サイト「エン派遣のお仕事情報」（<http://haken.en-japan.com/>）上でサイト利用者1,893名を対象に「求人状況」についてアンケート調査を行いました。以下概要をご報告します。

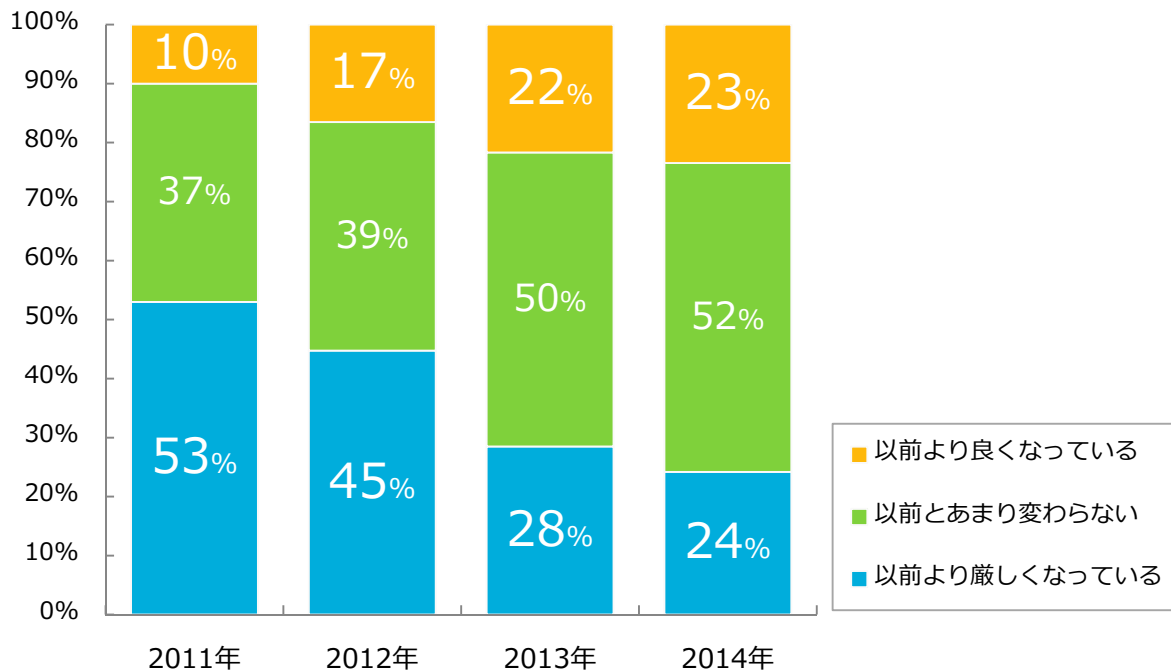
■ 調査結果概要

有効求人倍率は上昇を続け、「エン派遣のお仕事情報」に掲載されている派遣求人案件の三大都市圏募集時平均時給（2014年8月分）も、9ヶ月連続で前期比プラスを更新。求職者にとっては、仕事探しにおいて、好条件が揃っています。派遣でのお仕事を探している方への本アンケートでも、求人状況が「以前より良くなっている」と回答した方が、4年連続で増加しました。その理由としては、第1位が「仕事の情報件数が増えている」、第2位が「時給や給与が上がっている」でした。特に、「時給や給与が上がっている」という声は、前年から12ポイント増加しました。

■ 調査結果詳細

1：求人状況が「以前より良くなっている」という声が、4年連続上昇。（図1）

【図1】 最近の求人状況をどのように感じていますか？



「最近の求人状況をどのように感じていますか？」と伺ったところ、「以前より良くなっている」という声が、23%でした。2011年10%→2012年17%→2013年22%→2014年23%と、4年連続で右肩上がりの推移となっています。一方で、「以前より厳しくなっている」と回答した方も24%いらっしゃいました。この回答を選択した方の割合も4年連続で減少しているものの、「応募条件が以前より細かくなった」「選考に進みにくくなった」という声があがっています。求人状況が改善していく中でも、採用する企業側が求める条件が下がっていない様子が見えます。

2：求人状況が良くなったと感じる理由は、第1位「仕事の情報件数が増えている」、第2位「時給や給与が上がっている」。(図2)

「求人状況が以前より良くなっている」と回答した方に対して「良くなったと感じるのは特にどのようなところですか？」と質問しました。「仕事の情報件数が増えている」(79%)が第1位、「時給や給与が上がっている」(41%)が第2位という結果に。特に「時給や給与が上がっている」の伸びが顕著で、過去4年で回答者率が21%上昇。2011年20%→2012年28%→2013年29%→2014年41%と、この1年で大きく増加しています。実際に下記のような声が寄せられています。

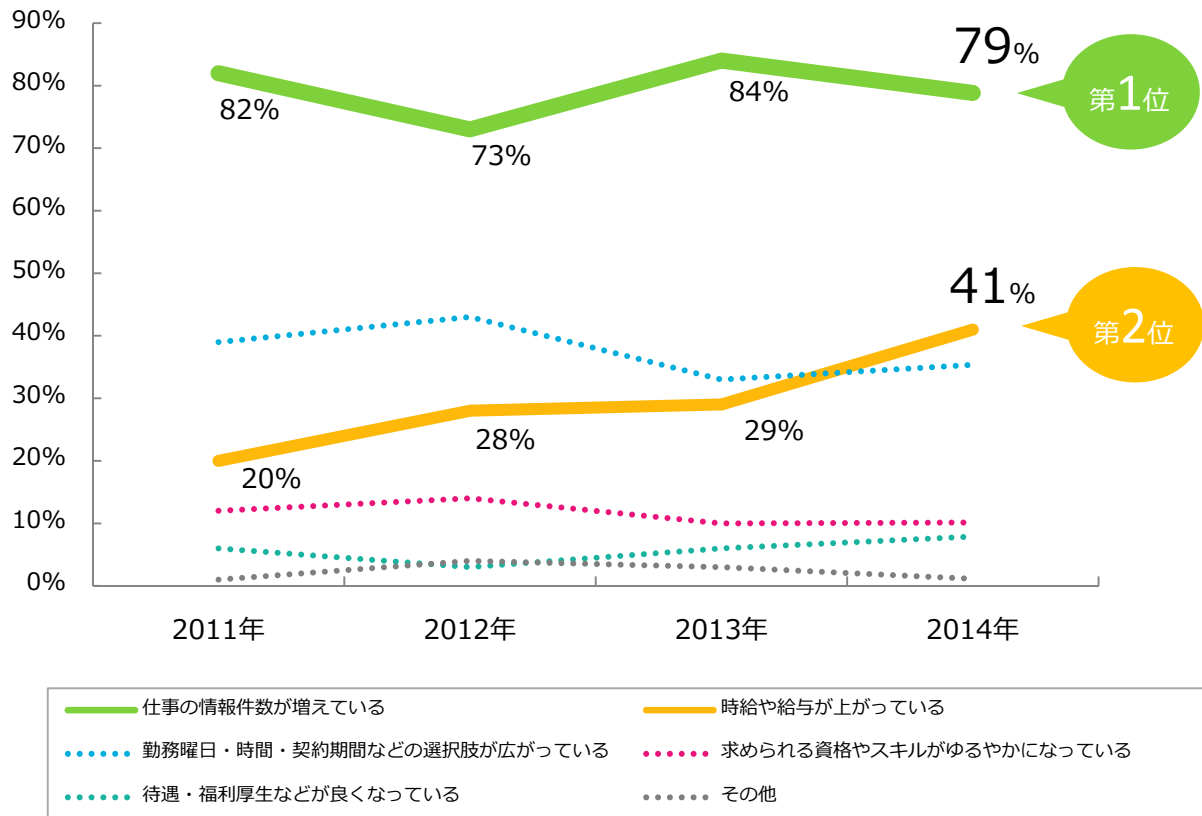
「仕事の情報件数が増えている」と回答した方

- ◎ 未経験歓迎や主婦歓迎などの求人が増えた気がします。(29歳、女性)
- ◎ 派遣会社からくる連絡数が多くなった。(34歳、女性)
- ◎ 登録している派遣会社からの紹介メールや、求人サイトを見ていると実際件数の増加を感じるのでそう実感しました。(39歳、女性)
- ◎ 派遣会社から求人メールの数が増えた。(44歳、女性)

「時給や給与が上がっている」と回答した方

- ◎ 派遣では何年も前に単発で働いたきりでしたが、最近の時給の良さに驚きました。(26歳、女性)
- ◎ 同じ条件で検索しても、以前より沢山ヒットし、時給が上がっているように感じる。(33歳、女性)
- ◎ 時給1000円以上で未経験OKが多くなっている。(37歳、女性)
- ◎ 最低賃金が多かった官公庁でも1000円をこす時給になってきた。簡単なデータ入力でも時給が1200円以上で求められるスキルも低くなっているような気がする。(51歳、女性)

【図2】 図1で「求人状況が以前より良くなっている」と回答した方に伺います。
 良くなったと感じるのは特にどのようなところですか？（複数回答可）



【調査概要】
 ■ 調査方法：インターネットによるアンケート
 ■ 調査対象：「エン派遣のお仕事情報（<http://haken.en-japan.com/>）」利用者 1,893名
 ■ 調査期間：2014年7月24日～2014年8月27日